

特集2 ハイテク推進セミナー

# 3Dプリンタによる“モノづくり”の革命 何がどのように作れるようになったのか？

日時：平成29年10月24日(火) 会場：島津マルチホール  
(阪急ターミナルビル14階)

主催：一般社団法人 生産技術振興協会  
共催：一般社団法人 大阪大学工業会  
後援：近畿経済産業局、大阪商工会議所、大阪大学異方性カスタム設計・AM 研究開発センター

## 〈開会挨拶〉

一般社団法人 生産技術振興協会  
事業企画委員長 今中 信人



皆さん、おはようございます。本日は多くの方々にお集まりいただき、誠にありがとうございます。今回のテーマは「3Dプリンタによる“モノづくり”」です。3Dプリンタは樹脂、セラミックス、金属さらにはその複合体と幅広く造形を可能とし、付加製造法（Additive Manufacturing）としての少量・多品種生産、さらにはIoTとの組み合わせによりマスカスタマイゼーションに対応すべく急速な研究・技術開発がなされています。

関西においても、SIP（戦略的イノベーション創成プログラム）など多数のプロジェクトが進む中、家電製品、医療・福祉製品、航空エネルギー部材など幅広い製品群をターゲットとして、3Dプリンタによる最新のものづくりを紹介します。

ところで、このハイテク推進セミナーを主催しています生産技術振興協会は、1949年に発足しております。以来69年にわたり季刊誌を発行し続けております。基本的に当協会は、主に大阪大学の先生方がお持ちの知識、情報を大阪地域の企業の方々に橋渡しをする活動を続けております。セミナーや講

演会の開催のほか、大阪大学の学生さんや先生方が国際交流をする場合のサポートなども行っています。特に最近力を入れていることとして、個別の具体的なテーマに入っていこうという狙いから、分科会活動としての「フレンドシップサロン」というものを続けております。「知財」に関する一步踏み込んだテーマや、「ナノマテリアル」の応用、本日のテーマでもあります「金属加工」、さらに企業の「医療分野」への参入のための分科会の活動を、推進しております。

本日のセミナーに参加された皆様も、ぜひビジネスに関連した分科会に入られて、もっと具体的な話を先生方とされるのもよいかと思っております。本日は講演会の後に、講師の先生方も参加されての懇親会を予定しておりますので、ぜひご参加いただき、先生方と懇談していただくとともに、異業種の方々とのネットワークをつくっていただきたいと思っております。このようなことをお願いいたしまして、開会のご挨拶とさせていただきます。